NOMA 70th Anniversary
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

経営実務セミナー　総務・法務シリーズ（大阪開催）

システム開発契約における基礎知識とトラブル回避のポイント

～長期における紛争や個人情報問題を防ぐための留意点を解説～

❑日　時：2019年12月12日（木）　10：00～17：00（6H）

❑講　師：iCraft法律事務所
弁護士・弁理士
内　田　誠 氏

❑会　場：本会関西本部内 専用教室（下記案内図参照）
大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

❑主　催：一般社団法人 日本経営協会

❑セミナーのねらい

システム開発はトラブルになった後、紛争が長期化する傾向にあり、システム開発の失敗がビジネスに大きな影響を与えることもありますので、システム開発契約を締結する際に特に注意が必要です。本セミナーは、システム開発において実務上問題になりうる点を具体的な事例を元に概観して、システム開発におけるトラブルを未然に防ぐ方策を身につけて頂くことを目的としています。さらに、昨今データを取り扱うビジネスが増え、システム開発に伴ってデータを継続的にベンダに提供するケースもあり、データの取扱いや個人情報の問題についても注意しなければならない点は多くありますので、実務上よく問題になる点や見落としがちな論点についてセミナーの中でご説明させて頂く予定です。

また、ＡＩ開発・利用は，従来のシステム開発・利用とは異なる点が多くありますので、ＡＩ開発・利用に関する特有の議論についても説明させて頂きます。

この機会に、関係各位の方々の積極的なご参加をお待ち申し上げます。

講師紹介

iCraft法律事務所
弁護士・弁理士　内　田　誠 氏

2004年京都大学工学部物理工学科卒業。2010年岡田春夫綜合法律事務所入所。2018年iCraft法律事務所開設。AI特許を始めとする知的財産案件、システム開発紛争、スタートアップ企業の知的財産戦略、PF事業をはじめとするデータ取引を専門とする。2017年経済産業省「AI・データ契約ガイドライン検討会」作業部会委員、2018年農林水産省「農業分野におけるデータ契約ガイドライン検討会」専門委員、2018年特許庁「知財アクセラレーションプログラム（IPAS）」知財メンター、2018年「スタートアップファクトリー構築事業に係る契約ガイドライン検討会」構成員、2019年大阪弁護士会知的財産委員会副委員長、2019年日弁連知的財産センター委員。

■ 申 込 要 領 ■

参加料（1名につき）：

	本会会員	一　般
参加料	30,000円	35,000円

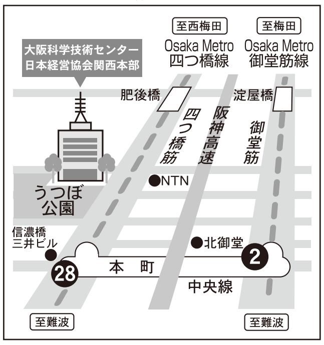
※参加料には、別途消費税がかかります。

申込方法：
裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、FAX等にてお申込みください。
追って、請求書と参加券をご派遣責任者までお送りいたします。
参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。
（経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください。）
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 開催3日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがご連絡ください。
- 振込み手数料は貴社（団体）にてご負担ください。

キャンセルについて：
開催日の3営業日前からは受講料（税込）の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までにご連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：
- 教材は当日お渡しいたします。
- ご参加者が定員を超えた場合や（講師と）同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。
- 録音・録画・写真撮影はお断りいたします。
- 受講中はパソコンのご使用をお控え願います。
- 参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

〈会場案内図〉



■大阪方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車（28号出口）北へ徒歩5分
■新大阪方面よりお越しの場合
▶ 御堂筋線「本町」駅下車（2号出口）西へ徒歩8分
■なんば方面よりお越しの場合
▶ 四つ橋線「本町」駅下車（28号出口）北へ徒歩5分
▶ 御堂筋線「本町」駅下車（2号出口）西へ徒歩8分

WEBお申込みのご案内

本会ホームページからも、セミナーご参加のお申込みが可能です。お申込みが完了しましたら、ご確認メールをお送りいたします。

WEBお申込みの流れ
1. 一般社団法人日本経営協会 ホームページ　https://www.noma.or.jp
2. 「セミナー／講座」を選択
3. 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
4. ご希望セミナーを検索
5. ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
6. お申込みをいただきますと、確認メールが届きます
7. お申込み完了

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会　関西本部　企画研修グループ　担当：原
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階　URL https://www.noma.or.jp/kansai/
TEL 06(6443)6962（ダイヤルイン）　FAX 06(6441)4319　E-mail ksosaka@noma.or.jp

❏プログラム❏

1. システム開発の基本知識とトラブル防止について

① 契約書を締結する前に作業を開始したことによるトラブル
② 請負と準委任はどちらが得？
③ 一括請負？それとも多段階契約？どっちが得？
④ 問題になっている業務は契約の範囲内？それとも範囲外？
⑤ 要件定義で仕様を明確にすることがトラブル防止の最善策
⑥ 開発費用が途中で増加することを防ぐための方策
⑦ 仕事の完成の基準
⑧「瑕疵」(契約不適合)の有無
⑨ ベンダのプロジェクト・マネジメント義務とユーザの協力義務
⑩ 完成遅延の責任はベンダ？それともユーザ？
⑪ プログラムの著作権の帰属
⑫ システム開発が途中で頓挫した場合の争い方
⑬ 完成したシステムに欠陥がある場合の争い方
⑭ 保守契約と開発契約における瑕疵担保責任の関係

2. データの取扱いの留意点

① データの法的性質
② システム開発におけるデータの利用権限の設定
③ 保守契約におけるデータの利用権限の設定
④ 秘密保持契約における実務上の留意点

3. 個人情報保護法について

① 利用目的の特定方法
② 個人データの第三者提供の同意の取得方法
③「炎上リスク」を減らすための方策（内定辞退率問題を踏まえて）

4. AI開発における留意点

① AI開発における契約方式
② AI開発で生じる知的財産権の帰属・利用条件に関する契約条項の作り方
③ AIと知財戦略（押さえておきたいAI関連発明の具体例）
④ AIの保守契約における注意点
⑤ エッジAIにおける実務上の留意点

5. システム開発と民法改正

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。 (4.5)

------------------------キ----リ----ト----リ----線------------------------

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ（原）宛

NOMA 「システム開発契約における基礎知識とトラブル回避のポイント」参加申込書 (4087)　2019. 12/12　30,000/35,000

(フリガナ) 会社名： 団体名	TEL(　　)　　－ FAX(　　)　　－	ご派遣責任者：
(フリガナ)　(〒　　　) 所在地：		所属・役職：

参加者氏名	所属・役職名	
(フリガナ)		●お支払い方法 □ 銀行振込 □ その他
(フリガナ)		通信欄
(フリガナ)		ご請求先（ご担当） （ご所属）
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。	〔　　　　〕	

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
①参加券や請求書の発送などの事務処理　②セミナー・イベントなど本会事業のご案内　なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。――― □ 不要